



「つなぎ」の12日間に

第2学期も再来週23日(水)までと残りわずかとなりました。3年生は、受験モードに突入し、冬休みを楽しみにしている余裕はないかと思いますが、1,2年生はきつと心待ちにしていることと。

土日も含めて残り12日となった第2学期ですが、日々の生活リズムを振り返り課題を明確にしたり、2学期の反省を生かし冬休みの学習計画をきめ細かに立てたりするなど、冬休みに上手く接続するための「つなぎ」期間としてしっかりと準備してまいります。

また、生徒会で進めている「～本郷中学校SNS使用のやくそく～」についても、再度確認しながら、昼夜逆転やメディア漬け、さらには最も恐ろしい「依存症」にならないように留意させたいと思います。

来週には寒波が到来し、いよいよ本格的な冬のシーズンを迎えることになりそうです。事故なく健康に2学期を終えることができるよう、ご家庭でも早めの登校や防寒着の着用等について一声かけていただければと存じます。冬期間の自転車通学禁止は、一斉メールで配信予定です。

なお、学校運営の改善のため、学校評価アンケートへのご回答、ご提出の協力ありがとうございました。第3学期が始まりましたら、速やかにご報告いたします。

3学年面接練習スタート

3学年では、私立高校の推薦選抜の出願が冬休み明けすぐにせまり、願書や推薦書類の作成が進められています。また、推薦選抜では、どの高校も「面接」は必須ですので、冬休み前に一通り「面接練習」を終了する計画で進んでいます。

受験予定の生徒達は、その高校を志望する理由や高校入学後にがんばりたいこと、中学校でがんばってきたこと、自分のよさなど、これまでの中学生生活を振り返ったり、どうしてその高校で学びたいのか、高校でどんなことを学びたいのかをうまく伝えたりできるように頭の中を整理しています。また、礼法についても、例えば、日頃の職員室への出入りなども振り返りながら、改めて学び直しています。

大変に感じる生徒もいるかと思いますが、ここでのさまざまな振り返りは次のステージに立つための土台づくりと捉え、大切にさせたいと思います。がんばれ3年生!



英語学習コンテスト実施

12月4日(金)町内中学校一斉に「英語学習コンテスト」を実施しました。主に、英単語の力試しになりましたが、努力の結果が点数に表れる試験内容です。

校内の結果が発表になりましたのでお知らせします。

満点者「Perfect Students」は、全校で31名(1年8名、2年10名、3年13名)でした。どの学年も在籍者の約25%で、4名に1人は満点でした。よく頑張りました。

惜しくも90点台だった生徒は29名で1年生では何と16名もいました。きっと悔しい思いをしているかと思っています。その「悔しさ」こそが次にがんばるエネルギーとなるはずです。

また、11月に行った第1回目のコンテストに比べ20点以上もUPした生徒も14名ほどおり、中には38点→90点のように52点もUPした生徒もいました。

今回の英語学習コンテストを通して「がんばればできる」という経験を積むことができたかと思っています。国語、数学のコンテストも予定しています。生徒達のがんばりを期待しましょう。

** お知らせ **

<12月の主な行事予定>

- 10日(木)～年末年始交通事故防止県民運動
- 13日(日)吹奏楽アンサンブルコンテスト
- 15日(火)集金袋配付
- 16日(水)～愛校作業週間 ノー部活日
- 23日(水)第2学期終業式 ノー部活日
- 24日(木)冬季休業(～1月7日(木))

<1月の主な行事予定>

- 8日(金)第3学期始業式 部活動なし
- 12日(火)3年実力テスト、1,2年冬休み明けテスト かくほうタイム
- 13日(水)～15日(金)ザベリオ・北嶺推薦出願
- 18日(月)～22日(金)仁愛第I期推薦出願

3年保健集会（12/1）



本校SC（スクールカウンセラー）の佐藤京子先生から心の健康について「ストレス」を話題に取り上げてお話しいただきました。「ストレスに勝つ」のではなく「ストレスと上手に付き合うこと」が大切であることを学びました。

2年保健集会（12/9）



会津若松警察署生活安全課の加藤さんから「薬物乱用防止」についてのお話をいただきました。会津の現状や薬物の依存性や耐性、薬物を誘われたときの対応などについて学び、意識を高めることができました。

進路情報

報道でご存じの方も多いかと存じますが、県教育委員会は、県立高等学校改革前期実施計画に基づき、医師や看護師をはじめとした医療従事者や教員などを志す生徒の職業観や基礎的な素養を養い、目的意識を持って、将来本県で活躍できる人材を育成することを目的として高等学校普通科の特色化の一環としてコース制を導入することになりました。

会津地方で関係する高等学校について紹介します。

① 医学コース：会津高校（令和4年度導入）

- ・ 体験実習や医療従事者の講演会等を通して、医師としての人間性を醸成する。
- ・ 医学部進学に特化した学習指導、進路指導の充実を図る。

② 保健・医療コース：喜多方高校（令和5年度導入）

- ・ 体験実習や講演会等を通し、医師、歯科医師、薬剤師、看護職、理学療法士など幅広く医療従事者としての人間性を醸成する。
- ・ 保健医療系進学に向けた学習指導、進路指導の充実を図る。

③ 教員養成コース：葵高校（令和5年度導入）

- ・ 体験実習や講演会等を通し、教員をはじめとした教育に関わる職業への理解や使命感を醸成する。
- ・ 教員養成学部などへの進学に向けた学習指導、進路指導の充実を図る。

④ 福祉コース：大沼・坂下統合校（令和4年度導入）

- ・ 福祉関連の基礎・基本を学習すると共に、福祉施設での実習等を通して地域との関わりを深め、福祉社会で活躍できる生徒の育成を目指す。
- ・ 福祉系への進学対策を推進する。

※ 再編整備対象校の普通科（喜多方高校、大沼・坂下統合校）では、今回示したコースとは別に、学校独自に特色あるカリキュラム編成に基づくコース制を導入する予定。

今後、一層、中学校でのキャリア教育の充実が大切になってまいります。